



子どもたちの未来を育てる総合乳製品メーカー



北海道を除けば全国7位の生乳生産量を誇る愛知県。その中でも豊橋・田原地方は県下の総生産量の4割を占めます。中央製乳は、1937（昭和12）年の創業以来、この地に根ざし、地元の酪農家と連携を深め、総合乳製品メーカーとして発展してまいりました。現在は三河地方の学校給食だけでなく、尾張地方へも牛乳を提供。「地産地消」をモットーに安心安全な牛乳を子どもたちのもとへ届けています。

【SDGsの取り組み】

①ストローレス紙パック牛乳の導入

学校給食用の牛乳は、2023年9月よりビン牛乳の製造を中止し、紙パックに統一しました。ビン製造ラインを廃止したことで、水の使用量並びにCO₂の削減が可能となりました。また一部の学校でストローレス紙パック牛乳を導入し、プラスチック問題の対策に寄与しています。

②食育への貢献

地産地消、地元への貢献として食育授業に力を入れており、食品を通じて社会の安全、健康や顧客満足への取り組み、環境への配慮などを地元の小学校へ出向き伝えています。

2030年SDGsのゴールに向けて

上記以外にも、工場見学の受入れを進んで行っており、幼稚園・小学校だけでなく地域の一般の方からの申込みも率先して受入れています。また地元の酪農家と一緒に地域を盛り上げる活動を様々なメニューで定期的に行ったり、子ども食堂への商品提供を継続して行います。

また、障がい者や中学生の体験学習も受入れ、仕事の内容や地域で働く意義、職業選択などを伝えることで、職業観を育み、未来の地域と企業を支える人づくりを目指す事業を実施してまいります。



企業・団体名：中央製乳株式会社
住所：〒441-8134 愛知県豊橋市植田町字八尻 1 2 番地
電話番号：0532-25-1157
主要業務：牛乳・乳製品の製造販売
ホームページURL：<https://www.chuomilk.co.jp/>